



# 議会だより

第75号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報発行特別委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971



幌延町議会議長

野々村 仁

## 年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい新春を迎えられましたことと、幌延町議会を代表してお喜び申し上げます。平素より、議会活動に対しまして、温かいご指導、ご理解を賜り、心よりお礼を申し上げます。

昨年は、年明け早々から大雪、猛吹雪などに見舞われ、大変な思いをされた方も多かったことと思います。そのような中、除雪作業や集乳等の運搬確保にあたられた方々のご努力に、衷心より敬意を表します。

また、夏から秋にかけては干ばつや、大雨、竜巻など国内外で自然災害も多かった1年でした。農家の皆さんにとっても、牧草の収穫などで胃の痛む日々を過ごされたことと思います。幸い、幌延町においては大きな災害などはありませんでしたが、日頃の心構えや備えが大事だと痛感しております。

自然災害ばかりではなく、JRの数々のトラブル、食料の偽装事件など、昨年もいろいろと大きな問題がありました。JRのトラブルは、今も特急サロベツの運休というところで、私達の生活にも大きな影響を及ぼしています。私達の毎日の生活は、お互いに信頼し合い、支え合って保たれているのだと実感したところですが、特にJRは地域の重要な交通機関であり、生活の根幹でもあります。今後とも、地域交通を担う誇りのもと、誠実で確実な運行をお願いするものであります。

さて、私達町議会議員としても、昨年から町内の地域生活交通体制、すなわち通院や買い物のための地域と市街地を結ぶ交通の確保について、地域の皆さんのご要望をお聞きし、町部局と一緒になって暮らしやすい、安心安全のまちづくりのための制度づくりの協議を進めて来ているところです。本年も、町民の皆さんの声を町政に届けるべく、努力を重ねて参ります。

本年は、いよいよ認定こども園の建設、問寒別生涯学習センターの実施設設計などが実施されます。施設というのは、立派な建物が出来れば良いということではなく、それがどのように活用されていくかが重要であると思えます。認定こども園では、子育て支援センターが併設されることとなり、それまでの措置として現在は保健センターに子育て支援ルーム「チャチャ」が運営されていると聞いています。わが町の未来を担う子供達が健やかに育つために、いろいろな取り組みを町でもして下さっていることに、心より感謝を申し上げます。

私達議会議員も、町のさまざまな取り組みに対し、協力すべきことは協力し、チェックすべきことはチェックしながら、町政の発展に尽くしてまいりたいと思っておりますので、町民皆様の一層のご理解とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

本年が明るく、希望に満ちた年でありますようお祈り申し上げます。町民皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成26年元旦

本年もよろしくお願いたします

- 編集委員長 鷲見 悟
- 副編集委員長 齋賀 弘孝
- 編集委員 吉原 哲男
- 植村 敦